



平成 29 年 4 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 28 年 12 月 9 日

上場会社名 Hamee株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3134 URL http://hamee.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO・COO (氏名) 樋口 敦士
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO・CAO みらい創造部マネージャー (氏名) 水島 育大 (TEL) 0465(22)8043
 四半期報告書提出予定日 平成 28 年 12 月 9 日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 29 年 4 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 28 年 5 月 1 日～平成 28 年 10 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29 年 4 月期第 2 四半期	3,581	26.1	387	166.6	356	168.3	237	304.6
28 年 4 月期第 2 四半期	2,839	—	145	—	132	—	58	—

(注) 包括利益 29 年 4 月期第 2 四半期 225 百万円 (285.3%) 28 年 4 月期第 2 四半期 58 百万円 (ー%)

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
29 年 4 月期第 2 四半期	15.14		14.68	
28 年 4 月期第 2 四半期	3.79		3.64	

- (注) 1. 当社は、第 2 四半期の業績開示を平成 28 年 4 月期から行っているため、平成 28 年 4 月期第 2 四半期の対前年同四半期増減率の記載はしていません。
 2. 当社は、平成 28 年 3 月 1 日付で 1 株につき 4 株、平成 28 年 11 月 1 日付で 1 株につき 2 株の株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭	
29 年 4 月期第 2 四半期	3,404		2,216		64.5	139.52	
28 年 4 月期	3,016		1,993		66.1	127.25	

(参考) 自己資本 29 年 4 月期第 2 四半期 2,196 百万円 28 年 4 月期 1,993 百万円

(注) 当社は、平成 28 年 3 月 1 日付で 1 株につき 4 株、平成 28 年 11 月 1 日付で 1 株につき 2 株の株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28 年 4 月期	—	0.00	—	3.00	3.00
29 年 4 月期	—	—	—	—	—
29 年 4 月期(予想)	—	0.00	—	2.00	2.00

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2. 平成 28 年 11 月 1 日を効力発生日として普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っているため、平成 29 年 4 月期(予想) 期末配当金は当該株式分割の影響を考慮しております。なお、株式分割を考慮しない場合の平成 29 年 4 月期(予想) 期末配当金は 4 円 00 銭となります。

3. 平成 29 年 4 月期の連結業績予想 (平成 28 年 5 月 1 日～平成 29 年 4 月 30 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	7,479	15.0	769	70.8	732	71.6	457	77.3	29.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
 新規 一社 （社名） ー 、除外 一社 （社名） ー : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年4月期2Q	15,744,800株	28年4月期	15,669,600株
② 期末自己株式数	29年4月期2Q	143株	28年4月期	ー株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年4月期2Q	15,700,200株	28年4月期2Q	15,500,144株

(注) 当社は平成 28 年 3 月 1 日付で 1 株につき 4 株、平成 28 年 11 月 1 日付で 1 株につき 2 株の株式分割を行っておりますが、期末発行済株式数及び期中平均株式数につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の継続した経済政策や日本銀行の金融緩和政策により、雇用・所得環境の改善など緩やかな回復基調が続いたものの、9月発表の日銀短観によると、新興国経済の不確実性の高まりによる円相場の不安定な動きなどを背景に、大企業全産業のD I（業況判断指数）は前回調査から横ばいになるなど、依然として先行きに対する不透明感が拭えない状況が続いております。

このような経営環境のもと当社グループは、モバイル（スマートフォン及び携帯電話）アクセサリーについて、日本最大級のファッション通販サイト「ZOZOTOWN」への出店や、新たなキャラクター展開を行った「iFace」シリーズの新作をリリースしたほか、9月に発表された「iPhone 7」に対応する商品のスピーディな拡充など、販売拡大に積極的に取り組みました。また、将来的なシステム連携も視野に入れて、中国最大のECモール「天猫国際」に正式出店するなど、グローバル展開にも注力いたしました。

自社開発のECバックオフィスシステム「ネクストエンジン」については、実店舗とEC店舗の在庫連携を実現するアプリ「BCPOS for ネクストエンジン」や、後払いサービスの導入を容易にするアプリ「クロネコ代金後払い自動連携」といった、国内EC事業者の業務の効率化を支援するアプリのリリースを行いました。加えて、EC運営の自動出荷領域の拡大を目指し「株式会社Webの匠」との資本・業務提携を行ったほか、越境EC事業に関する経営資源の相互有効活用を目的とする「株式会社ジェネレーションパス」との業務提携など、他社とのアライアンスに積極的に取り組み、プラットフォームとしての付加価値向上に注力いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は3,581百万円（前年同四半期比26.1%増）、営業利益は387百万円（同166.6%増）、経常利益は356百万円（同168.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は237百万円（同304.6%増）となりました。

なお、当社グループにおける業績のトレンドは、年末におけるクリスマス需要などの影響により、第3四半期連結会計期間の売上が他の四半期連結会計期間に比べて最も大きく、第2四半期と第4四半期連結会計期間は同水準、第1四半期連結会計期間が最も小さくなる傾向にあります。

セグメントごとの状況は次のとおりであります。

① コマース事業

人気商品の「iFace」シリーズについてキャラクター展開を強化したほか、iPhone 7への対応をタイムリーに行うなど、自社企画商品の開発に積極的に取り組み、個性的な新商品を継続的にリリースいたしました。この結果、コマース事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は3,115百万円（前年同四半期比26.5%増）と順調に推移いたしました。売上に占める自社企画商品の比率の上昇に伴う利益率改善効果により、セグメント利益（営業利益）は292百万円（同352.7%増）となりました。

② プラットフォーム事業

ネクストエンジンをプラットフォーム化したメリットを活用し、実店舗とEC店舗の在庫連携を実現するアプリや、後払いサービスの導入を容易にするアプリ等、国内EC事業者の業務の効率化を支援するサービスを積極的に展開し、ネクストエンジンの契約増加を図りました。これにより、総契約数2,457社（OEM除く、前連結会計年度末比229社増）、利用店舗数18,541店（同1,748店増、いずれも自社調べ）となりました。この結果、プラットフォーム事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は466百万円（前年同四半期比23.7%増）、セグメント利益（営業利益）は95百万円（同17.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末と比べ388百万円増加し、3,404百万円となりました。これは主に、現金及び預金が392百万円減少した一方で、売掛金が282百万円、商品が176百万円、その他流動資産が107百万円、有形固定資産が48百万円、子会社（非連結）の設立及び増資並びに資本提携に伴い関係会社株式が123百万円増加したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末と比べ165百万円増加し、1,188百万円となりました。これは主に、買掛金が144百万円、未払金が54百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比べ222百万円増加し、2,216百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益237百万円の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、当第 2 四半期連結累計期間における業績の進捗状況および最近の経営環境等を踏まえ、平成28年 6 月10日に公表しました通期の連結業績予想を修正しました。

なお、修正内容の詳細につきましては、平成28年12月 9 日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位 : 千円)

	前連結会計年度 (平成28年 4 月30日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成28年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 102, 790	710, 076
売掛金	801, 971	1, 084, 745
商品	589, 238	765, 278
貯蔵品	87	200
繰延税金資産	42, 911	73, 408
その他	113, 931	221, 688
貸倒引当金	△6, 496	△9, 857
流動資産合計	2, 644, 434	2, 845, 541
固定資産		
有形固定資産		
建物	65, 142	74, 012
減価償却累計額	△26, 429	△33, 444
建物 (純額)	38, 712	40, 567
工具、器具及び備品	37, 073	96, 322
減価償却累計額	△24, 201	△37, 225
工具、器具及び備品 (純額)	12, 871	59, 096
有形固定資産合計	51, 584	99, 663
無形固定資産		
ソフトウェア	91, 510	111, 672
商標権	95, 861	73, 869
その他	28	28
無形固定資産合計	187, 400	185, 570
投資その他の資産		
投資有価証券	565	565
関係会社株式	41, 084	164, 537
保険積立金	26, 978	27, 794
繰延税金資産	7, 260	8, 910
その他	49, 235	66, 484
投資その他の資産合計	125, 124	268, 292
固定資産合計	364, 109	553, 527
繰延資産		
株式交付費	7, 787	5, 755
繰延資産合計	7, 787	5, 755
資産合計	3, 016, 331	3, 404, 825

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	150,974	295,442
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	114,984	115,984
未払金	199,561	253,933
未払費用	87,861	88,777
未払法人税等	106,388	124,908
賞与引当金	38,129	53,586
返品調整引当金	6,744	6,366
ポイント引当金	1,403	1,219
その他	15,477	8,994
流動負債合計	821,523	1,049,212
固定負債		
長期借入金	167,894	109,402
退職給付に係る負債	13,121	9,855
資産除去債務	19,891	19,908
固定負債合計	200,906	139,166
負債合計	1,022,430	1,188,378
純資産の部		
株主資本		
資本金	524,214	525,024
資本剰余金	444,214	445,024
利益剰余金	1,020,181	1,234,295
自己株式	—	△261
株主資本合計	1,988,609	2,204,083
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	5,292	△7,450
その他の包括利益累計額合計	5,292	△7,450
新株予約権	—	19,813
純資産合計	1,993,901	2,216,446
負債純資産合計	3,016,331	3,404,825

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成27年 5 月 1 日 至 平成27年10月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成28年 5 月 1 日 至 平成28年10月31日)
売上高	2,839,184	3,581,371
売上原価	1,635,431	1,877,587
売上総利益	1,203,752	1,703,784
返品調整引当金戻入額	5,552	6,744
返品調整引当金繰入額	4,041	6,366
差引売上総利益	1,205,264	1,704,163
販売費及び一般管理費	1,059,985	1,316,835
営業利益	145,278	387,327
営業外収益		
受取利息	141	69
受取補償金	497	463
助成金収入	—	1,050
その他	409	375
営業外収益合計	1,047	1,958
営業外費用		
支払利息	2,094	1,389
市場変更費用	—	22,257
支払保証料	1,832	1,592
株式交付費償却	2,031	2,031
為替差損	7,189	4,940
その他	481	983
営業外費用合計	13,629	33,194
経常利益	132,697	356,091
特別損失		
固定資産除却損	293	321
商品回収関連費用	—	36,654
特別損失合計	293	36,976
税金等調整前四半期純利益	132,403	319,115
法人税、住民税及び事業税	67,532	116,348
法人税等調整額	6,106	△34,999
法人税等合計	73,639	81,349
四半期純利益	58,764	237,766
親会社株主に帰属する四半期純利益	58,764	237,766

(四半期連結包括利益計算書)
 (第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成27年 5 月 1 日 至 平成27年10月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成28年 5 月 1 日 至 平成28年10月31日)
四半期純利益	58,764	237,766
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△362	△12,742
その他の包括利益合計	△362	△12,742
四半期包括利益	58,401	225,023
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	58,401	225,023
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	132,403	319,115
減価償却費	32,708	66,376
有形固定資産除却損	293	321
商品回収関連費用	-	36,654
株式報酬費用	-	19,813
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,135	3,360
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	654	△180
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△1,511	△378
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,289	15,457
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,013	△2,370
受取利息及び受取配当金	△141	△69
支払利息	2,094	1,389
為替差損益 (△は益)	2,422	△162
売上債権の増減額 (△は増加)	△82,106	△286,693
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△104,709	△194,796
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,942	148,276
前渡金の増減額 (△は増加)	△28,402	△43,578
預け金の増減額 (△は増加)	1,306	△8,388
未払金の増減額 (△は減少)	23,425	43,296
未払費用の増減額 (△は減少)	12,568	1,465
その他	△41,030	△66,305
小計	△38,642	52,604
利息及び配当金の受取額	131	55
利息の支払額	△2,008	△1,361
法人税等の支払額	△113,453	△88,945
営業活動によるキャッシュ・フロー	△153,973	△37,648
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9,462	△79,732
無形固定資産の取得による支出	△34,617	△49,009
関係会社株式の取得による支出	△36,422	△123,460
保険積立金の積立による支出	△815	△815
その他	△28,308	△17,382
投資活動によるキャッシュ・フロー	△109,627	△270,400
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△86,632	△57,492
株式の発行による収入	7,231	1,620
自己株式の取得による支出	-	△261
配当金の支払額	-	△23,504
財務活動によるキャッシュ・フロー	△79,400	△79,636
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,422	△5,028
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△345,423	△392,713
現金及び現金同等物の期首残高	1,437,079	1,102,790
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,091,655	710,076

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年5月1日至平成27年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	コマース事業	プラットフォーム事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,462,427	376,756	2,839,184	2,839,184
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	2,462,427	376,756	2,839,184	2,839,184
セグメント利益	64,564	80,713	145,278	145,278

(注) セグメント利益合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年5月1日至平成28年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	コマース事業	プラットフォーム事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,115,340	466,031	3,581,371	3,581,371
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	3,115,340	466,031	3,581,371	3,581,371
セグメント利益	292,305	95,022	387,327	387,327

(注) セグメント利益合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。